

来年3月までの
スケジュールが
決まりました！

今後の開催予定♪

日程：平成28年 9月15日（木）、10月18日（火）

11月17日（木）、12月20日（火）

平成29年 1月19日（木）、 2月21日（火）、 3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜

♪会場までの地図♪

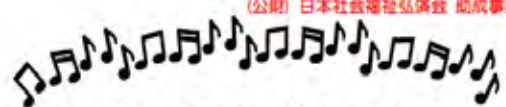
※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい。
お待ちしております！



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～



本日のプログラム

第 12 回

平成28年8月30日(火) 13:30~15:30

♪ミニコンサート(第1部) うた&ピアノ

メソソプラノ 関本愛さん

ピアノ 伏見姿さん

♪ものわすれの話

東北福祉大学 予防福祉健康増進室

仙台元気塾 柏葉広志さん(健康運動指導士)

♪フリートーク

♪ミニコンサート(第2部) うた&ピアノ



せんだんの社「午後の音楽 café」は
ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
介護をしている人がものわすれについての理解を深め
これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
そのような場になることを目指しています

今回の開催は・・・

◎平成28年9月15日(木) 13:30~15:30

♪せんだんの社にて(国見ヶ丘7-141-9)

♪スペシャルコンサート
フルート 千葉長子さん
ピアノ 佐々木麻里奈さん

♪ものわすれの話
「おかげさまで1周年 認知症加えてなんだっけ!?!」
～熊谷英昭さん&渡辺礼子さん&阿部和也さん～

お待ちしております!

おかげさまで
1周年です!

認知症カフェという言葉を知ったことはありますか?
今から約15年前にオランダから始まり、国内でも注目されている催しです。
認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話を知ったり、
いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
認知症カフェです。せんだんの社「午後の音楽 café」もそのひとつです。

【共催】

吉成学区社会福祉協議会 ポラネット社の丘
せんだんの社 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください!

国見ヶ丘地域包括支援センター(仙台市青葉区中山1-18-3)
TEL 022-303-3805

認知症カフェについては「社会福祉法人東北福祉会」ホームページにも
情報を掲載しています。⇒ <http://www.sendan.or.jp>

お飲み物メニュー(無料)
コーヒー・緑茶・ほうじ茶・冷たい麦茶

お菓子(1袋100円)
「喫茶ルームはれた」の手作りクッキーなど

◎座席にいるテーブルスタッフへ注文して下さい。

宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター認定演奏員

Mezzosoprano 関本愛さんプロフィール

宮城学院女子大学学芸学部音楽科卒業。同大学研究生修了。
2007年仙台オペラを楽しむ会主催オペラ「カヴァレリアルスティ
カーナ」のローラ役でデビュー。その他オペラを中心とした演奏会
に多数出演。第133回日演連推薦新人演奏会出演。2007年、
ピアニスト3人とQuatre-quarts(カトルカル)結成。
ソロのみならず、ピアノ2台とのアンサンブルなど精力的に活動。
現在、常盤木学園高校音楽科非常勤講師、昭和音楽大学附属音楽
教室講師、宮城学院女子大学音楽リエゾンセンター認定演奏員。

Piano 伏見姿さんプロフィール

桐朋学園大学卒業。宮城学院女子大学研究生修了。第43回
全東北ピアノコンクール第3位。第7回東北学生ショパン
コンクール大学生の部銀賞。ポーランドクラクフ室内音楽団との
「協奏曲のタペ」、第32回ショパンファミリーコンサート、ヤマハ
仙台店主催ショパン全曲連続演奏会など多数出演。
2007年 Quatre-quarts(カトルカル)結成「聴きたい、
弾きたいプログラム」をモットーにコンサートを開催。
現在、仙台幼児保育専門学校、仙台こども専門学校講師。



～本日の演奏曲～

【第1部】

- ♪ サマータイム (歌&ピアノ)
- ♪ 初恋 (歌&ピアノ)
- ♪ エリーゼのために (ピアノ)
- ♪ 子犬のワルツ (ピアノ)
- ♪ アメージンググレイス (歌:アカペラ)
- ♪ ムーンリバー (ピアノ)
- ♪ 浜辺の歌 ~みなさんと一緒に歌いましょう♪~

【第2部】

- ♪ トルコ行進曲 (ピアノ)
- ♪ 飛城の月 (歌&ピアノ)
- ♪ ノクターン (ピアノ)
- ♪ 秋桜 (ピアノ)
- ♪ ハバナラ (歌&ピアノ)
- ♪ 夏の思い出 ~みなさんと一緒に歌いましょう♪~

今後の開催予定(3月までの予定です!)

- ♪ 9月15日(木) ♪ 10月18日(火)
- ♪ 11月17日(木) ♪ 12月20日(火)
- ♪ 1月19日(木) ♪ 2月21日(火)
- ♪ 3月16日(木)

◎毎回、音楽 & ものわすれの話 & フリートークが
あります。どうぞお楽しみに!

つながろう
深めよう
ものわすれを知ろう!



午後の音楽 café (8月30日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年9月2日 (金) 14:00 ~

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
水澤、鈴木、阿部、猪俣、北川 (記録)

台風10号接近のため、アンケート調査は省略しました。

1. 台風10号接近に伴う開催について (1 ~ 8までは報告 : 北川)

・観測史上初の太平洋側からの上陸する台風として注意が呼びかけられていましたが、前日までに数件の問い合わせと報告が寄せられていたことと、申込み制ではないカフェの性質上、来客への中止を周知できない実情により、開催を判断しました。

・来客とスタッフの安全対策として、今後の開催を中止する際の判断基準について主催者全体として確認をしておきたいです。

実際には6名であったが、わざわざ来た人もいたので開催してよかった。そして、最終的にはリベラ荘やフェリコ館、ショートステイのお年寄りが多数参加してくれ、いつもは人数の兼ね合いで積極的に誘えない状況もあったため、来ていただける機会となったことはとても良かった。本物の音楽は認知症の方々にとっても感動を与えることができるのだと改めて実感でき、嬉しかった。(渡辺さん)

今回は事前に中止となることを検討していなかったので開催となったが、今後は、TVのテロップに注意を呼び掛けられるような天候の際には中止することも視野に入れておいた方がいいかもしれない。小学校や中学校が休みになるような状況の時など。

(熊谷会長)

電話での申し込み制でない以上、中止してもやむを得なく来てしまった人には「申し訳ありません」と丁寧に詫言いで、お茶でもお出しすればいいのでは？申し込みでないからには来る人にも「もしかして中止かも、それでも行ってみよう」となっているはずなので、そんな対応で大丈夫だと思う。あとは門の入口に「本日は中止です」と先に掲示しておくこともできるはず。(渡辺さん)

「午後の音楽 café」として、今後はTVにテロップが出るような悪天候の際には、上記のような対策をスタッフ間で協議して、中止することも予測しておくこととなった。

2. カフェ参加者全体数 : 51名

一般来客6名

○リベラ荘の方-10名、フェリコ館の方-9名、ショートステイの方-3名

地域スタッフの方9名 (吉成学区社会福祉協議会 : 2名、ボラ・ネット杜の丘 : 7名)

職員14名 (杜 : 6名、包括5名、里 : 2名、丘 : 1名)

3. 飲み物 : 57杯

初回オーダー (34杯)

・コーヒー (29杯) 緑茶 (1杯) ほうじ茶 (2杯) 麦茶 (1杯) 白湯 (1杯)

おかわりオーダー (23杯)

・コーヒー (22杯) 緑茶 (1杯)

4. お菓子 : 14個販売 (75個発注)

プレーン、抹茶、アーモンドココア、レモンクリームチーズ、ロアミスの5種類。

○スケジュール上、菓子の納品が8月24日であったため、台風の影響を考慮した数量調整はできませんでした。

○お客さまによる購入は少なく、終了後に吉成学区社協様に購入していただきました。

○リベラ荘の方を案内することと、お菓子や飲み物の提供にはこちら側の検討が必要。

5. 駐車場誘導係・玄関案内

外担当

・台風のため外担当を中止。玄関対応が外も見ながら待機した。

玄関対応（高橋、南城）

- ・来客は車にて、玄関まで横付けで到着していた。

6. アンケート結果

- ・アンケート回収は2枚。下記の内容。
- ・初めて参加したフェリコ館の方。「職員に誘われて初めて参加したが、とても素晴らしい音楽で、いつでも聞きたいと思った。講話もとても良かった。また参加したい。」との感想。
- ・知人の誘いで参加した方は、「音楽はとても良かった。講話はためになり、聞くことができ良かった。カフェ自体も大変良かった。」との感想。

7. 演奏について

【8月の演奏者】

- ・関本さん、伏見さんの交通手段として仙山線の運行が定かでなかったため、前日の時点で地下鉄北仙台駅まで送迎することとなっていた。
- ・宮城学院女子大学音楽リエゾンセンターからの紹介のため、カフェ終了後にチラシとプログラム、演奏中の写真を3枚提出している。
- ・宮城学院大学は今年で創立130周年を迎えたため、11月26日（土）に「宮城学院大学創立130周年記念～詩画と音楽でつづる星野富弘の世界～」開催。関本愛さんはそこでの演奏員に加わっているため、リエゾンセンターより「ぜひお越し下さい」と案内をいただいた。
- ・今回のつながりで、2月の演奏を依頼中。

【9月以降の演奏者】 別添スケジュール参照。12月、1月、2月は現在交渉中です。

○9月15日（木）スペシャルコンサート

千葉展子さん（フルート）-武蔵野音楽大学卒、ヤマハ音楽教室講師

佐々木麻里奈さん（ピアノ）-国立音楽大学卒、ヤマハミュージックリテイリング個人講師

○10月18日（火）

田原靖彦さん（マンドリン）-カンツォーネ集をお披露目予定

○11月17日（木）初登場、3月16日（木）2回目の演奏

吉田和久さん（ヴィオラ&ヴィオリン）-チューリッヒ国立音楽大学にて国家演奏家資格を取得、スイスにて演奏活動を行う。現在、泉音楽院講師。

ピアノ演奏者も決まっていますが、名前などの確認はこれからです。

8. 講師について

【10月の講師】

- ・宮城県消費者生活センターによる出張講座。講師名は調整中です。

【11月以降の講師】

○11月17日（木）

杜の劇団による、ものわずれにまつわる寸劇を密かに検討中です。

○2月21日（火）

矢吹知之先生（認知症介護研究・研修仙台センター / 主任研修研究員）

○東北福祉大学の石附敬先生に依頼予定。8月にせんだんの里「まちの音楽カフェ」で講話をしています。その際は「介護が必要になっても家で暮らし続けるために必要なこと」という表題でした。

9. 喫茶担当（ボラ・ネット杜の丘：今野さん）

- ・台風を見込んで豆をいつもの半分量しか挽いてこなかった。思いがけずお年寄りたちが参加されたので、急きょ杜のコーヒーを4袋いただいた。
- ・皆さん案外コーヒーを好まれ、お茶はとても少なかった。

10. テーブル担当 (包括 : 阿部)

- ・フェリコ館の方。「急に声を掛けられたのでお金を持って来なかった。お菓子の販売を知っていたらお金を持ってきたのに…」との感想。
- ・フェリコ館の方々、今後も参加できるのか? と質問あり。
否定する必要もないし、カレンダーに丸を付けて楽しみにされるくらいなら参観していただいてもいいのでは? (渡辺さん)

11. その他

- ・9月の1周年「ものわすれの話」について
- ・インタビュー形式で考えている。興味深い話題や認知症についてなど会場に聞いて回ろうかと思っている。(渡辺さん)
- ・このカフェに来ていて、皆さんおいでになった方が講話の教育のお陰でどんなことを学んでいるのか? 認知症にスポットをあてて話す予定。
サムエル・ウルマンの「青春」の一説を紹介、「ボケない小唄」と「ボケます小唄」をみんなで合唱させて、私が審判をする。結局は“引き分け”というオチだがこれが意外と盛り上がる。こんなボケ防止の話題をいくつかすると面白いと思っている。「青春」も「小唄」も事前配布だと面白くないので、伏せておいて途中で配布できるといい。(熊谷会長)
- ・自分は司会のような立場でいくつもり。30分なので意外と時間が短い。熊谷会長の話でほとんど終わりそうな...見込み。(阿部)

次回の評価会議日時

- ・9月30日(金) 14:00 ~ せんだんの杜にて

【配布資料】

- 平成28年度「午後の音楽 café」年間スケジュール
- 次回9月のチラシ(カラー版)
- 第11回(7月21日)ホームページ
- 宮城学院大学創立130周年記念コンサートのチラシ

おかげさまで
1周年です！！

(公財) 日本社会福祉弘済会 助成事業



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～


ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？
相談スタッフもおりますので、どのような事でもお気軽にお声かけ下さい。「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？


日 時：平成28年9月15日(木) 13:30～15:30

場 所：せんだんの杜(国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい)

参加費：無料(コーヒー・お茶つき) ※お菓子の販売もあります。

内 容：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…

- 
- ・スペシャル♪コンサート(第1部) フルート&ピアノ
千葉展子さん(フルート)&佐々木麻里奈さん(ピアノ)
 - ・ものわすれの話
「おかげさまで1周年♪認知症カフェってなんだっけ!?!」
～熊谷英昭さん&渡辺礼子さん&阿部和也さん～
(主催者を代表して)
 - ・フリートーク
 - ・スペシャル♪コンサート(第2部) フルート&ピアノ



【共催】
吉成学区社会福祉協議会
ボラネット杜の丘
せんだんの杜
国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】
社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9
Tel. 022-277-1122

♪「午後の音楽café」についてはホームページにも情報が掲載されています♪
[ホームページ](http://www.sendan.or.jp) ☞ <http://www.sendan.or.jp>

♪今後の開催予定♪

日程：平成28年10月18日（火）、11月17日（木）

12月20日（火）

平成29年 1月19日（木）、 2月21日（火）、 3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜 リベラ荘 1階

来年3月までの
スケジュールが
決まりました！

♪会場までの地図♪

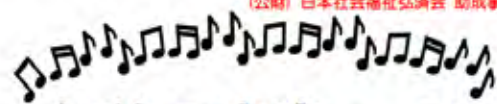
※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい。
お待ちしております！



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～



本日のプログラム
第 13 回

おかげさまで
1周年です！

平成28年9月15日(木) 13:30~15:30

♪スペシャルコンサート(第1部)フルート&ピアノ

フルート 千葉 展子 さん

ピアノ 佐々木麻里奈さん

♪ものわすれの話 ~主催者を代表して~

「おかげさまで1周年◆認知症カフェってなんだっけ!？」

熊谷英昭さん&渡辺礼子さん&阿部和也さん

♪フリートーク

♪スペシャルコンサート(第2部)フルート&ピアノ

せんだんの社「午後の音楽 café」は
ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
介護をしている人がものわすれについての理解を深め
これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
そのような場になることを目指しています

次の開催は・・・

◎平成28年10月18日(火) 13:30~15:30

♪せんだんの社にて(国見ヶ丘7-141-9)

♪ミニコンサート
マンドリン 田原靖彦さん

♪ものわすれの話
宮城県消費生活センターより



お待ちしております!

認知症カフェという言葉を知ったことはありますか?
今から約15年前にオランダから始まり、国内でも注目されている催しです。
認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話を知ったり、
いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
認知症カフェです。せんだんの社「午後の音楽 café」もそのひとつです。

【共催】

吉成学区社会福祉協議会 ボラネット社の丘
せんだんの社 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください!

国見ヶ丘地域包括支援センター(仙台市青葉区中山1-18-3)
TEL 022-303-3805

認知症カフェについては「社会福祉法人東北福祉会」ホームページにも
情報を掲載しています。 ⇒ <http://www.sendan.or.jp>

お飲み物メニュー(無料)
コーヒー・緑茶・ほうじ茶・冷たい麦茶

お菓子(1袋100円)
「仙台自立の家」の手作りクッキーなど

◎座席にいるテーブルスタッフへ注文して下さい。

Flute 千葉展子さんプロフィール

武蔵野音楽大学フルート専攻卒業。むさし野新人演奏会、
ショパン協会新人演奏会に出演。東北・関東・関西を中心に、
室内楽やオーケストラ演奏、パーティー演奏、学校や施設への
慰問演奏、合唱団との共演、JAZZライブ、CDレコーディング
参加等、幅広いジャンルで演奏活動を展開。仙台Jrオーケストラ
OG、ヤマハ大人の音楽教室フルート・オカリナ講師。泉パーク
タウンカルチャーセンター講師。仙台バッハゼミナールメンバー。

Piano 佐々木麻里奈さんプロフィール

千葉県出身。国立音楽大学ピアノ科卒業。1999年、華津夏季
国際アカデミー参加。2004年、フランス・クールシュヴェール
夏季音楽アカデミーに参加。これまでに大森文子、金山典子、
戸引小夜子、横山歩の各氏に師事。現在、ヤマハミュージック
リテイリング仙台店ピアノ個人講師他アンサンブルでも活動。
仙台バッハゼミナールメンバー。

～スペシャルコンサート～

【第1部】

- ♪ オペラ構想～『乾杯の歌』幻想曲(ヴェルディ)
- ♪ ノクターン(ショパン)
- ♪ 赤とんぼ(山田耕筰)
～一緒に歌いましょう♪～
- ♪ 真田丸メインテーマ(服部隆之)

【第2部】

- ♪ フルートソナタ ト短調 BWV1020 第1楽章(バッハ)
- ♪ 歌の翼による幻想曲(メンデルスゾーン)
- ♪ 上を向いて歩こう(坂本九)
～一緒に歌いましょう♪～
- ♪ 交響曲第40番第1楽章(モーツァルト)

今後の開催予定(3月までの予定です!)

- ♪ 10月18日(火) ♪ 11月17日(木)
 - ♪ 12月20日(火) ♪ 1月19日(木)
 - ♪ 2月21日(火) ♪ 3月16日(木)
- ◎毎回、音楽 & ものわすれの話 & フリートークが
あります。どうぞお楽しみに!

つながろう
深めよう
ものわすれを知ろう!

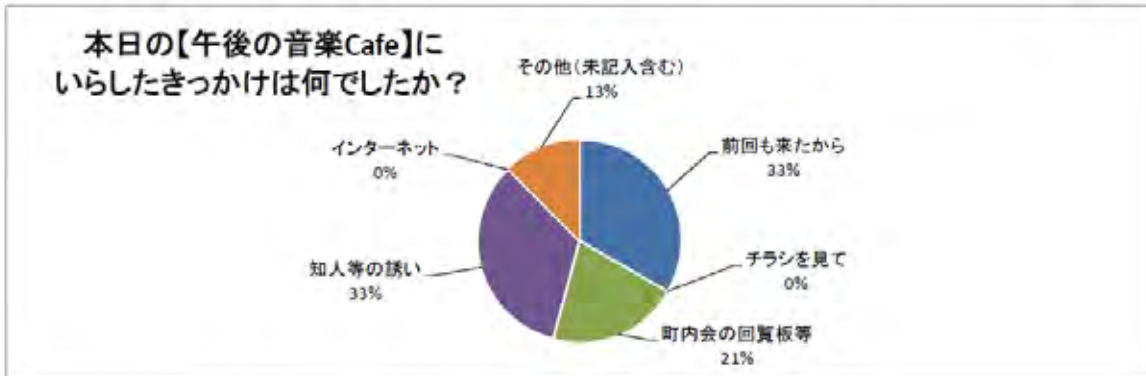


午後の音楽 café (9月15日開催) アンケート集計

◆参加者:53名 ◆回収:24枚 ◆回収率:45.3%

1. 本日の【午後の音楽Café】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
8	0	5	8	0	3
33%	0%	21%	33%	0%	13%



○参加回数の内訳

1回目… 7名 (「知人の誘い」6名、「ケアマネジャーに誘われて」1名)
2回目以降の参加…17名

○その他の理由

「ケアマネジャーからの誘い」2名
「リベラ荘から誘われて」1名

2. 音楽はいかがでしたか？

- ・フルートもピアノもすてきでした。
- ・とてもステキでした。音楽大好きなので参加できて良かったです。
- ・満足。よい。(2名)
- ・とても素晴らしいかったです。(2名)
- ・素晴らしいフルートの音色。私の好きな楽器をすぐ目の前で聴けて感動です。ありがとうございました。
- ・席の近くで演奏を聴けて大変良かったです。
- ・とても楽しく体が動き出します！
- ・とてもすばらしく聴かせていただきました。
- ・大変素晴らしい音色で良かったです。
- ・今回は素晴らしい名曲をありがとうございました。
- ・すてきでした。気持ちすっきり！！
- ・素晴らしい。また聴きたいです。
- ・スペシャルなひと時、とても素晴らしいかったです！
- ・レベルの高い琴線にふれる音楽の世界にひたれて、すてきな時間でした。
- ・ストレス解消になります。ありがとうございます。
- ・いつもいつもすばらしいです。
- ・とてもすてきでした。心が癒されます。又来月も来たいと思っています。
- ・ピアノとフルートの音色に癒されました。
- ・楽しいひとときでした。
- ・1周年にふさわしい、素晴らしい音楽と共に、学校から地域の方々との連携ですばらしい所に住んで安心して老後を迎えられるとおもいました。
- ・大変良かった。特に演奏者と一緒に歌った事が良かった。
- ・1周年にふさわしい演奏でとてもステキな時間になりました。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・よかった。「慣い嫁の顔だけは忘れない」最高でした。
- ・楽しく聞きました。いろいろ学べて良かったです！！
- ・身近な話でした。
- ・よい。
- ・トークが楽しくて、物忘れなんて私には何の関係もないなんて思われました。
- ・大変参考になりました。(2名)
- ・今回、色々と話の中に思い当たる点があり。
- ・色々参考になり、日々の生活に向けて頑張ります！
- ・他人も同じだと少し安心しました。
- ・とても素晴らしかったです。自分も思い当たることばかりなので…。
- ・とてもいいお話で勉強させていただいてます。もの忘れはしたくないのです。
- ・ためになっています。
- ・私も高れいになりまして、ものわすれが非常に多いです。
- ・面白くて認知症予防になりました。
- ・自分にあてはまることが多くなりました。
- ・今日はもの忘れの話は少なかったの…。
- ・何回聞いても忘れてる事が多いので、又聞かせて下さい。
- ・青春…etc.参考にしたいと思っております。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・とても和やかな集まりで良かったです。「ありがとうございました」
- ・よい。
- ・とても素晴らしかったので、誘ってくれた友だちに感謝！
- ・このような企画が1年前からあったなんて、何でもったいないことしたなあーと思いました。(初参加の方)
- ・おもしろかったです。
- ・とてもすばらしい午後でした。但年をとるのだけがいやです。
- ・これからも続くことを願っています。
- ・とても楽しかったです。(2名)
- ・今回はトークは笑いがあり判り易く楽しく過ごさせていただきました。
- ・ボケない様がんばります。
- ・司会進行もすばらしかったです。
- ・この時間は私にとって絶対必要だと思いました。
- ・介護友との再会が楽しみで、楽しみが2倍です。ありがとうございます。
- ・いつも真心をこめてお茶のご接待をいただき嬉しいです。これからもどうぞよろしく。フリートークと皆さんと一体になる歌の時間はとてもよいと思います。
- ・いつも楽しく過ごさせていただいております。
- ・自分の身に比較しまして、毎回種々のお話を聞いて勉強になります。
- ・音楽とお話で日常のストレスは小さな事に思われました。
- ・次も楽しみにしております。
- ・皆さんノリにのって楽しいひと時でした。
- ・今回はとても聞きやすかった。
- ・いつも参加させて頂き、有難うございます。介護の話聞いて下さり嬉しいです。

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。
差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は24名中8名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café (9月15日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年9月30日 (金) 14:00 ~

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
鈴木、阿部、北川 (記録)

- 1 . カフェ参加者全体数 : 78名 1 ~ 8までを北川報告
 一般来客51名
 ○見学者1名 (ベネッセ)
 ○リベラ荘の方1名
 地域スタッフの方11名
 (吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 7名)
 職員11名 (杜 : 6名、包括3名、丘 : 2名)
 ○実習生3名 (東北福祉大学4年生)
- 2 . 飲み物 : 105杯
 初回オーダー (60杯)
 ・コーヒー (40杯) 緑茶 (9杯) ほうじ茶 (4杯) 麦茶 (7杯)
 おかわりオーダー (45杯)
 ・コーヒー (18杯) 緑茶 (11杯) ほうじ茶 (10杯) 麦茶 (6杯)
- 3 . お菓子 : 60個販売 (75個発注)
 月見クッキー、カップケーキ (アーモンド、オレンジ、ラムレーズン、コーヒー、紅茶)
 の5種類。中秋の名月に合わせて、また1周年を記念して、月にうさぎがいるお月見ク
 ッキーとお団子に見立てた丸いクッキーというかわいらしいものを作っていました。
 好評でした。
 ○残数が15個 スタッフで買い取りました。
- 4 . 駐車場誘導係・玄関案内
 外担当 (木村、松橋、実習生1名)
 ・新規のお客様が多く、駐車場所を迷う車やせんだんの丘へ行ってしまったという車があり
 ました。それでも対応には支障ありませんでした。
 ・準備していた敷地内駐車場は他の来客・業者とも重なり、やや不足しましたが、リピータ
 ーのお客様が自ら桜並木下へ駐車して下さることで解決しました。

 玄関対応 (高橋、実習生2名)
 ・玄関に来客が押し寄せる時間帯に新しいお客様がいらっしゃると、リベラ荘の下駄箱へ自
 ら靴をしまってしまうことがありました。6名ほどいらっしゃり、下駄箱はそのまま数
 のカウントを加えていました。
 ・押し寄せる時間帯は3名でも不足する勢いがありますが、上記のような対応も含めて臨機
 応変に進めます。
- 5 . アンケート結果 別紙参照
 ・アンケート回収は24枚。回収率45.3%
 ・「演奏がすばらしかった」「いつもよりも講話が分かりやすかった」などとの意見が多か
 ったです。
- 6 . 今後の演奏について 別添スケジュール参照 (年度内は全て決定 !)
 ○11月17日 (木)
 吉田和久さん (ヴィオラ & ヴィオリン) & ピアノ
 吉田和久さん (ヴィオラ & ヴィオリン) - チューリッヒ国立音楽大学にて国家演奏家資格
 を取得、スイスにて演奏活動を行う。現在、泉音楽院講師。ピアノ演奏者も決まってい
 ますが、名前などの確認はこれからです。

- 12月20日(火)
都築紘子さん(ソプラノ)&山形祐輔さん(ピアノ)
都築さんの紹介により山形さんが初登場となります。スイスに留学経験があり、第46回全東北ピアノコンクール第2位の経歴など活躍されているピアニストの方です。

- 1月19日(木)
山本直子さん(ジャズピアノ)&ヴィオリンなど調整中

- 2月21日(火)
関本愛さん(メゾソプラノ)&伏見姿さん(ピアノ)
先日の8月のカフェの様子が宮城学院女子大学音楽リエゾンセンターのホームページに掲載されました。(配布資料)

- 3月16日(木)
吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)&ピアノ

7. 講師について 別添スケジュール参照、残りは1月のみ未定です。

- 10月18日(火)
宮城県消費者生活センター：成田祥子さん(消費生活相談員)
同行者として他の相談員1名(こちらは見学です)
通常50分程度の講義時間を短縮していただくため、事例数を減らして話をさせていただきます。高齢者・認知症高齢者の被害状況、対策、地域での見守りの必要性、相談先などの内容となります。

- 11月17日(木)
杜の劇団による、ものわすれにまつわる寸劇。「夫婦編」
他の認知症の寸劇をしている劇団(向陽台、台原包括)へ取材していきます。
杜からは水澤、北川、そして阿部所長...どうでしょうか?
シナリオ&監督は中山の「つかだ整骨院」塚田満さんです!

- 12月20日(火)
石附敬先生(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 講師)
10月13日大学にて内容を相談する予定になっています。

- 2月21日(火)
矢吹知之先生(認知症介護研究・研修仙台センター/主任研修研究員)

- 3月16日(木)
杜の劇団による、ものわすれにまつわる寸劇の第2弾。「カラオケ編」

8. お知らせとお願い

- ・12月20日(火)の「午後の音楽 café」の際に、仙台フィンランド健康福祉センターの研究開発した『福祉用具の展示&説明コーナー』を玄関に併設することを依頼されました。長テーブル3台程度のスペースをいただき、シューズなどの福祉用具を展示します。先方の職員が相談や説明の対応をします。
- ・12月のチラシを回覧板へお願いする際に、一緒にさせていただくことをお願いいたします。「午後の音楽 café」のチラシにも展示の表記を小さく掲載します。
12月の回覧板へ一緒に回すには、11月半ば過ぎに必要部数を欲しい。その際に270部 130部と140部の2つの封筒に分けて入れて準備してほしい。

9. 喫茶担当(ボラ・ネット杜の丘：今野さん)

- ・コーヒーメーカーが故障したが保温ポットで対応できた。
後からメーカーに問い合わせたところ、スイッチの順番を間違えた後に続けて繰り返しス

イッチを押してしまったため生じたものであったことが判明。リセット後、すぐに修復しています。

- ・ボラ・ネットの中から出た意見。台風で中止にならずに開催したとのことについて、チラシの下の方に「天候に応じて中止になることもある…」というようなことを記載しておいてもいいのでは？「ご不明な点はお問合せ下さい」とか。
今でも問い合わせ先は書いてあるのでこのままでもいいような…。それでも気になるようであれば、裏面の下に一言書いておいてもいいのかも…。臨機応変に。(渡辺さん)
- ・1周年を自分たちも一緒に楽しむことができた。

10. テーブル担当(包括:阿部)

- ・他区からの参加者より「市内在住なので、自分の地域でもこのようなカフェはやっていないのか？」との質問あり。周辺の情報を提供している。
- ・吉成小学校のボランティアを募る話題が出た時に、「そういうの大事だよ」とお客さまより意見があった。
現時点で10名程度集まっている。今後の回覧版による更なる効果を期待したい。(阿部)
- ・吉成市民センター館長のPRを聞いて「市民センターでも介護講座なんてやっているんだね。知らなかった」との意見があった。市民センターにとっても活動周知の場となっていた。
- ・事前に情報のあった、若年性の認知症と思われる女性の方。とても感動されており、「毎回来てもいいんですか？」と涙ぐみ、喜ばれていた。現時点では具体的な相談という流れにはなっていないが、カフェが居場所となれるような関わりを続けていく。ちなみに座る場所をご本人と一緒に考えた際に、演奏に近い席を自ら希望されたため、前回と同じ席へ案内したところ、前回その席に座ったことを覚えておらず、逆にこちらが覚えていたことに「え、どうして知っているのですか？」と驚かれていた。
- ・少し離れた地区から夫婦で初参加の方もいた。「生演奏が聴けて良かった」と喜んでた。
- ・テーブルのなかで「回覧板やゴミ集積所の掃除を高齢だからパスね...と飛ばすけれど、その後、その高齢者がどのように暮らしているか、かえって分からなくなってしまう。」との意見が出ていた。
- ・初参加で近隣の老人クラブの前会長が来てくれた。初回参加にも関わらず、お土産として包装紙で作った箱やくす玉などの手作り品をたくさん持って来てくれた。男性であるがご自分で作っておられるとのこと。
- ・近隣から初参加の夫婦はほくとケアプランセンターのCMからの紹介とのこと。
- ・ステージ側に対して背を向けなくてはいけない席にはテーブル担当や職員が座るようにした方がいいとの意見がスタッフより出た。席に着き始めの最初は入口から背を向けていると入り辛さになってしまうため、最初は顔を見えるように座っていても、人が増えてきたら席を交換するなどして配慮するようにしていく。(テーブル担当より)

11. その他

- ・フォンメールのパン屋さんからの話。「実は私、去年の9月17日(木)が初めてフォンメールに勤め始めた日で、その日にこちらへ連れて来られて担当となった。その日が認知症カフェの最初の日であったのでよく覚えている。その時にフルートの生演奏を聴いて、この席で、一人で感動していたのです。そして、この1周年の記念日もここでパンを売っていて、私にとっても1周年を迎えていた。再びフルートとピアノの演奏を聴かせていただいて、感動もひとしおに一人で祝っていた。」との話を教えていただいた。カフェの外にも「午後の音楽café」を楽しみにしてくれている方がいたとの思いがけないエピソードであった。(北川)
- ・11月に仙台市の地域福祉セミナーがある。そこで自分がシンポジストとなって出るようになってきているが、10分間の持ち時間をパワーポイントを使って『午後の音楽café』の活動紹介をさせてほしい。テーマは『地域での居場所づくり』のため。(阿部)
了承。得る。「チラシができれば教えてほしい。行かなくちゃ！」と皆さんより。
- ・他包括より聞いた話。ある団体の方が自分の認知症カフェを始めたい。そこでは自分の経験談と『やっぱり自宅での介護がいい』というようなニュアンスの話が続くので、「こんな話が聞きたかったのではない」という意見が相次ぎ、1~2回と参加したら徐々に来

なくなるという現象がみられている。専門的な話ではなく身近な話がいいのだということ。
「午後の音楽 café」の参加者はもう既に分かっている。分かりやすい話は本当に難しいよね。(渡辺さん)

次回の評価会議日時

- ・10月19日(水) 14:00～ せんだんの杜にて
水曜日はボラ・ネットの活動曜日のため外していたが、この日はないとのことで水曜日に決定した。

【配布資料】

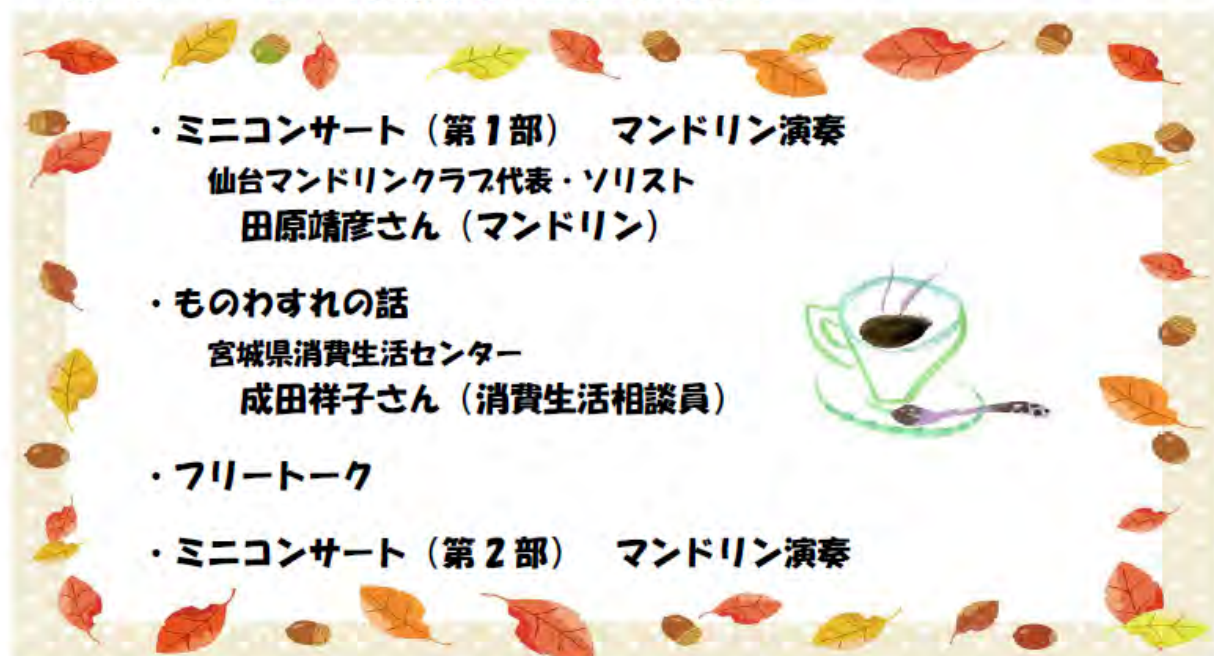
- アンケート集計結果
 - 平成28年度「午後の音楽 café」年間スケジュール
 - 次回10月のチラシ(カラー版)
 - 第12回(8月30日)ホームページ
- 宮城学院女子大学音楽リエゾンセンターホームページ

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～

ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？
相談スタッフもおりますので、どのような事でもお気軽にお声かけ下さい。
「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？

- 日時**：平成28年10月18日(火) 13:30～15:30
- 場所**：せんだんの杜（国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい）
- 参加費**：無料（コーヒー・お茶つき）※お菓子の販売もあります。
- 内容**：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…



- ・ミニコンサート（第1部） マンドリン演奏
仙台マンドリンクラブ代表・ソリスト
田原靖彦さん（マンドリン）
- ・ものわすれの話
宮城県消費生活センター
成田祥子さん（消費生活相談員）
- ・フリートーク
- ・ミニコンサート（第2部） マンドリン演奏

【共催】
吉成学区社会福祉協議会
ポラネット杜の丘
せんだんの杜
国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】
社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9
TEL 022-277-1122

♪ 「午後の音楽 café」についてはホームページにも情報が掲載されています♪
[ホームページ](http://www.sendan.or.jp) ☞ <http://www.sendan.or.jp>

♪今後の開催予定♪

日程：平成28年11月17日（木）、12月20日（火）

平成29年 1月19日（木）、 2月21日（火）

3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの社 リベラ荘 1階

来年3月までの
スケジュールです。
お越しください！

♪会場までの地図♪

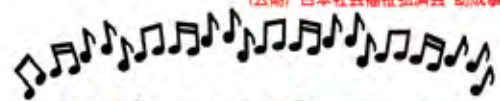
※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい。
お待ちしております！



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！



午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～



本日のプログラム

第 14 回

平成28年10月18日(火) 13:30~15:30

♪ミニコンサート(第1部) マンドリン演奏
仙台マンドリンクラブ代表・ソリスト

田原 靖彦 さん



♪ものわすれの話

宮城県消費生活センター

成田 祥子 さん(消費生活相談員)

♪フリートーク

♪ミニコンサート(第2部) マンドリン演奏

せんだんの社「午後の音楽 café」は
ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
介護をしている人がものわすれについての理解を深め
これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
そのような場になることを目指しています

次回の開催は・・・

◎平成28年11月17日(木) 13:30~15:30

♪せんだんの社にて(国見ヶ丘7-141-9)

♪ミニコンサート
ゲイタ&ゲイタ 吉田和久さん 初登場の
ビヲノ 福村麻矢さん ヴィオラです!

♪ものわすれの話
今回は「ものわすれの寸劇」です。
記念すべき初演を披露する劇団の登場です!

お待ちしております♪

認知症カフェという言葉を知ったことはありますか?
今から約15年前にオランダから始まり、国内でも注目されている催しです。
認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話を知ったり、
いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
認知症カフェです。せんだんの社「午後の音楽 café」もそのひとつです。

【共催】

吉成学区社会福祉協議会 ボラネット社の丘
せんだんの社 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください!

国見ヶ丘地域包括支援センター(仙台市青葉区中山1-18-3)
TEL 022-303-3805

認知症カフェについては「社会福祉法人東北福祉会」ホームページにも
情報を掲載しています。☞ <http://www.sendan.or.jp>

～ せんだんの杜 “ 午後の音楽 Café ” ～

マンドリン・ミニコンサートのご案内

【演奏者(田原靖彦さん)プロフィール】

仙台マンドリンクラブ代表・ソリスト、カワイミュージックスクール仙台講師

父親の影響を受けて幼年期よりマンドリン音楽に親しむ。東北大学進学を機に仙台マンドリンクラブに所属するとともに、数人の仲間と東北大学マンドリン楽部を設立。

仙台マンドリンクラブの定期演奏会では、毎回、ピアノ伴奏によるソロステージを受け持ち、マンドリン・ソロの幅広い可能性を追求している。

最近では、自らのアレンジによるカラオケ伴奏と電気増幅したマンドリン音を用いた新しいワンマン・コンサートのスタイルを開発し、ロビーコンサート等で紹介している。今回のコンサートもそのスタイルに則っており、演奏予定8曲中の6曲はニュー・レパートリーである。

第 1 部：世界のセレナーデを集めて

- (1) 夜の調べ (グノーのセレナーデ) ----- シャルル・グノー (フランス)
・心安らぐ優しい調べ
- (2) トスティのセレナータ ----- F. パオロ・トスティ (イタリア)
・軽快なリズム感のイタリア歌曲
- (3) ムーンライト・セレナーデ ----- グレン・ミラー (アメリカ)
・ジャズのスタンダード・ナンバー (旋律の美しさに定評)
- (4) シューベルトのセレナーデ ----- フランツ・P. シューベルト (オーストリア)
・セレナーデの定番 (歌曲集「白鳥の歌」より第 4 曲)

第 2 部：マンドリンのふるさとイタリア・カンツォーネの世界

- (1) マリア・マリ ----- エドゥアルド・ディ・カプア
・日本でもルチアーノ・パバリッティの歌で広く知られているナポリ民謡
- (2) 帰れソレントへ / オー・ソレ・ミオ ----- E. De クルティス / カプア
・世界中で親しまれているナポリ民謡の定番 2 曲をメドレーで
- (3) ヴォラーレ ----- ドメニコ・モドーニョ
・“ 青空にのびやかに飛んでいく夢 ” を歌った '58 年サンレモ音楽祭優勝曲
- (4) コメ・プリマ ----- ヴィンチェンツォ・ディ・パオラ
・“ 出会った昔のように ” という意味を込めた新しいスタイルのカンツォーネ

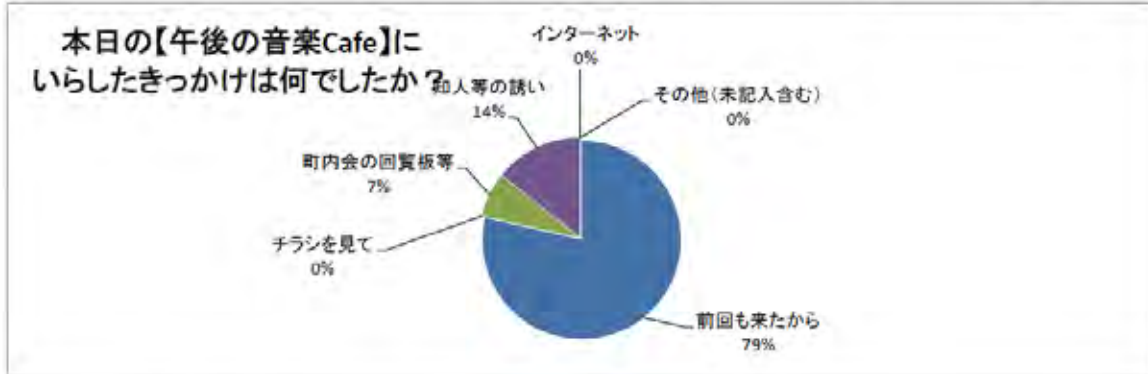
(2016 年 10 月 18 日 - せんだんの杜「リベラ荘」)

午後の音楽 café (10月18日開催) アンケート集計

◆参加者:66名 ◆回収:14枚 ◆回収率:21.2%

1. 本日の【午後の音楽Cafe】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
11	0	1	2	0	0
79%	0%	7%	14%	0%	0%



○参加回数の内訳

1回目… 1名 (「回覧板を見て」1名)
 2回目以降の参加…13名
 13回目！との記入が1名

○その他の理由

※今回はありませんでした。

2. 音楽はいかがでしたか？

- ・素晴らしいかった。
- ・音響も良いと思いました。最近聞くことのないジャンルの音楽で、楽しくお聴きました。(初めての参加の方)
- ・良かったです。(2名)
- ・映画音楽を聴いている様。
- ・マンドリンをソロ演奏で初めて聴きました。
- ・楽しく聴くことができました。
- ・演奏がとても聞きやすかった。
- ・素晴らしい演奏、ありがとうございました。
- ・とても楽しくきかせていただきました。
- ・マンドリンのやさしい、きれいな音色にいやされました。
- ・心がいやされますね。
- ・マンドリン楽しかったです。
- ・すばらしかったです。
- ・マンドリンのやさしい演奏と選曲があって、とてもいやされました。
- ・アンコールに弾いていただいた「エビットワルツ」がとても美しい曲でした。演奏の技巧がすばらしかったです。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・ためになりました。(2名)
- ・「いりません！」と断わりをします！！
- ・参考にします。
- ・このような話は何回聞いても良かったと思います。
- ・いつも分かりやすいお話をありがとうございます。
- ・大変役に立ちました。
- ・私も最近、ものわすれが多く、すぐに人の名前とか出てこないのが寂しくなります。被害に遭わないように注意します。
- ・相談の窓口を家にはっておきます。
- ・参考にになりました。
- ・「もしもしかめよ」で歌った曲が良かったです。他の催しの際にも紹介できそうです。うちわもいいですね。
- ・被害に遭わないための実際的なお話は大変参考になりました。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・いつも、いろいろ勉強になります。
- ・ここはいつも和やかで素敵なサロンです。
- ・マンドリン大変良かったです。午後の音楽には最高でした！
- ・演奏が始まる前に司会で一言案内が欲しかった。
- ・よかった。
- ・とても楽しかったです。
- ・音楽は心がいやされます。音楽を通して2ヶ月に1回は必ず来ます。
- ・こちらは、駐車場の誘導や玄関での対応、カフェでの心遣いと何から何まで素晴らしい対応です。スタッフの皆さんの気遣いが心地よくて、何度も何度も足を運びたいくなります。これからもよろしくお願いします。
- ・手作り作品が増えていきますね。作品を持ってくる人たちも見てもらって励みになりますね。

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。
差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は14名中1名でした。実際に相談を希望される方はいませんでした。

午後の音楽 café (10月18日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年10月19日(水) 14:00 ~ 15:20

参加者 : 熊谷会長、今野さん、二科さん
阿部、猪俣、北川(記録)

1. カフェ参加者全体数 : 95名 1~7までを北川報告
一般来客59名
○見学者3名(仙台市社会福祉協議会宮城支部、せんだんの丘、ベストライフ仙台)
○リベラ荘の方4名
地域スタッフの方12名
(吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 8名)
職員15名(杜 : 8名、包括5名、丘 : 2名)
○区内中学校の職場体験2名
2. 飲み物 : 137杯
初回オーダー(73杯)
・コーヒー : 51杯、緑茶 : 5杯、ほうじ茶 : 11杯、麦茶 : 6杯
おかわりオーダー(64杯)
・コーヒー : 30杯、緑茶 : 15杯、ほうじ茶13杯、麦茶 : 6杯
3. お菓子 : 70個販売(75個発注)
終了間際までなかなか手を付けられていませんでしたが、終了後に購入される方もいらっしやり、「買って帰るのが楽しみなのよ」との方も。本来のカフェとお菓子を楽しんで...とはなっていないことから、お菓子の検討をする必要があるか?
お菓子をその場で買って食べるのは各テーブルの雰囲気にもよるところ。なかなか難しい。残数が残ってしまうことも、終了後にまとめて購入することもあるだろうが、今更“なし”というのも雰囲気が良くない。
一方で、近隣の就労事業所にとってみたら貴重な住民への周知の場となっていることもあるため、残数は出るだろうが、当面継続していった方がいい。
(熊谷さん、今野さん、二科さんより)
カップケーキはモソモソして食べにくい方が多い。それはやめて、どこもクッキーだけに絞ってもいいのでは?
個数に関しては10テーブルあり少なくとも6名、多くて8名座ることとなるため、初めから人数分のクッキーがないことも心無いことになるため、残数も見込みの上で現状個数の準備となる。
4. 駐車場誘導係・玄関案内
外担当(松本、木村、藤本)
・久しぶりの満車となった。
・リベラ荘入居者の健診のために3台、駐車場拡大のための工事車両3台、電気系統の業者車両数台が重なっていた。
・マンドリン : 田原さんのお弟子さんの参加も数台あった。
・来客のバック駐車の際に、途中から急にハンドルを切り始めたことにより、危うく隣の車に衝突する車があった。夫婦での参加で白い乗用車。今後注意必要。
「近隣の夫婦かも(心当たりあり)」と二科さんより。

玄関対応(高橋、松橋、他杜の職員が交代で対応)
・出足が早めであった。全体的に13時から13時15分頃がピークとなっていた。
・時間を間違えて12時40分頃にいらした方もいた。
・靴を脱ぎながら、「このカフェはスタッフの気遣いが素晴らしい」という内容の話を数名の方からいただいた。アンケートにも記述があった。
・途中から参加された女性の方、玄関でリハビリシューズを脱ぎ捨て、素足、身だしなみも

やや整っておらず、少し尿臭あった。話を伺うと自身もマンドリンを演奏するため、今日のカフェには「マンドリンを聞きに来た」とのこと。

- ・講話の後半くらいに、若い女性が入って来た。「何をやっているんですか？」とのことであったが、会場に入るやすぐにトイレへ向かい、しばらくしてから相談・展示コーナーへそのまま入る。包括の齋藤が声を掛けるがハッキリと断られる。雰囲気尋常でない様子が見受けられたため、しばらく離れて見ていたが、若年性認知症のパンフレットを手にとるとグスグス泣いている様子に。改めて齋藤が声を掛け、相談へ至る。若年性認知症と思われる母親のことを一人で抱え込んでいるとのことであった。相談へ。
- ・ボランティア活動のための相談に来ていた方(女性)がカフェの様子に興味を持たれ、そのままテーブルへ参加となった。(実習相談係より)
- ・営業に来ていたベストラ이프仙台(有料老人ホーム)がカフェの様子に興味を持ち、しばらく見学して行った。
- ・区内の中学校より職場体験に来ていたフェリコ館配属の中学生2名もカフェへ興味を持ち、途中から見学に入る。
- ・途中から参加・見学が立てこみ、慌ただしい状況となってしまった。不特定の参加のため、途中からの参加の際には入口で話を聞いたり、説明したりと人手を要す状況となる。カフェが始まってからも入口で待機して、対応する職員が必要。

5. アンケート結果 別紙参照

- ・アンケート回収は14枚。回収率21.2%
- ・「午後の音楽café」ならではのおもてなしの心についての感想が寄せられていた。
- ・たまたま講師の成田さんから「認知症カフェを知っておきたくて、事前に『土曜の音楽カフェ』へ参加してきたのです。そこでの雰囲気を見て、認知症カフェってこんなものなんだなぁと考えていたら、こちらのカフェは全く雰囲気が違っていた。アットホームで参加されている方々が皆さん笑顔で、楽しそうで、初めてなのに居心地が良かったです。」との感想をうかがった。

6. 今後の演奏について 別添スケジュール参照

○11月17日(木)

吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)&福村麻矢さん(ピアノ)

吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)-チューリッヒ国立音楽大学にて国家演奏家資格を取得、スイスにて演奏活動を行う。現在、泉音楽院講師(院長)。

福村麻矢さん(ピアノ)-ウィーン市立音楽院卒業。アメリカのペイラー大学よりアシスタントフェロシップを受け同大学院に学び、修士課程卒業。日本・国際コンクール受賞経験多数。「真摯で堅実な演奏」と評されている国際派ピアニスト。

○12月20日(火)

都築紘子さん(ソプラノ)&山形祐輔さん(ピアノ)

山形祐輔さん(ピアノ)-スイスチューリッヒ大学にて留学経験あり。第46回全東北ピアノコンクール第2位、第19回大仙市大曲新人音楽国際コンクール 奨励賞などの経歴。フリーのピアニストとして合唱・室内楽を中心に活動されています。

○1月19日(木)

山本直子さん(ジャズピアノ)&ヴィオリンなど調整中

5月の演奏者の再演

10月にニューアルバムをリリース。

○2月21日(火)

関本愛さん(メゾソプラノ)&伏見姿さん(ピアノ)

8月の演奏者の再演

○3月16日(木)

吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)&福村麻矢さん(ピアノ)

11月の演奏者の再演

7. 講師について 別添スケジュール参照、残りは1月のみ未定です。

○11月17日(木)

杜の劇団による、ものわすれにまつわる寸劇。「ある夫婦の会話より」

脚本&演出は中山の「つかだ整骨院」塚田満さんです！

10月18日(火)「向陽台劇団」へ見学に行っています。認知症の方を介護した経験のある方や専門職、住民が編成している本格派寸劇の劇団です。

11月12日(土)「台原地域包括支援センター」が実践している寸劇を演出家・塚田さんと見学へ行ってきました。

○12月20日(火)

石附敬先生(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 講師)

在宅における家族の介護負担の軽減などの講話予定。

○2月21日(火)

矢吹知之先生(認知症介護研究・研修仙台センター/主任研修研究員)

○3月16日(木)

杜の劇団による、ものわすれにまつわる寸劇の第2弾。「カラオケ編」

8. 喫茶担当(ボラ・ネット杜の丘:今野さん)

・麦茶は次回から終了してよろしいか?続けましょうか?

暑い気候ではなかったのに、なぜか麦茶が多く出た。気温ではないのか?まだよく分からないので、来月も継続して麦茶は準備しておいた方がいいかな?(今野さん)

・来客数が多かったこともあり、注文を途中で変更する人も何回かあったので、少し慌ただしかった。

・帰宅前のトイレの混雑もみられた。

9. テーブル担当(包括:阿部係長)

・リベラ荘のご家族の方が隣家の人を誘って参加。その方は高齢で足が少し不自由であったため、支えられながら歩いていた。リベラ荘のご家族の方が隣家の方まで誘って参加するようにまでなってきた。

・初参加の近隣の方。「こんなにたくさんの方が来ているなんて知らなかった。もっと早く来てみたかった。これからは参加したい」と。

・宮城支所管轄で認知症カフェがない。住民によると、いい開催場所がないらしい。

・近隣の夫婦での初参加(先ほどの運転が危ないと話題に出た方)。楽しんでいた。運転していた夫の方は自分の世界に入っている感じ。突然話始めることもあった。

(二科さん)

テーブルの中では「運転どうですか?」とは聞けないし、本人からも出てこない。運動施設に通っているそうなので(そこのチラシを見て来た)そちらの相談員へ確認することができるかも。(阿部)

・情報コーナーの展示を見て、「自分は認知症なのではないか」と不安に感じ、病院で検査を受けた。結果は認知症ではなくてほっとした。甲状腺の病気であった。「ここ(認知症カフェ)があって良かった。情報コーナーからたくさんのパンフレットをもらって来た。」との男性がいた。(包括把握)

・回覧板を見て初参加。夫が怒りやすく、もの忘れもあるとハツとするが、指摘するが、受け入れてくれるか...

・3人の介護者のグループ。「このカフェに来て、リフレッシュするけど、家に帰ると(介護する相手の)顔も見たくない」とお互いに話をしていた。

・近隣の義母親を介護している男性。主には娘である妻が介護をしているが、もの忘れへの対応方法を知りたくて来てみた。「家族のきもち」を持ち帰っていた。

・市外より初参加。大学病院より認知症カフェの情報を入手。母親が若年性認知症らしい若

- い女性介護者。母が受診に行きたがらず、夫である父親は気にしていない様子。もう一人、二女である自分の妹がいるが、そちらにも相談した方がいいのか？相談へ。住まい近くの相談機関と若年性認知症に関する情報提供をした。(包括：齋藤)
- ・いわゆる催眠商法の会に参加して質問をいろいろとしていたら、「帰って下さい」と追い出されてしまった。被害には遭わなかった。
 - ・「訪問販売が来ると『夫に相談するので...』と曖昧な返答をしていると何度も何度もやって来る。マンションであったので、管理組合に相談した」という例。
 - ・「訪問販売は『断りなさい』と言われるが、つい『ご苦労様です』と言ってしまう。相手が男性だとなかなか断りにくい。」という女性の意見。

10. その他

- ・1月の講話がまだ決まっていないのなら、今回の吉成小学校へ認知症サポーター養成研修を行った結果を、今度は子どもの方から発表という形式でできないか？と校長先生に相談してみる。(阿部)
- その返事を待って1月の講師調整をすることとした。

次回の評価会議日時

- ・11月21日(月) 16:00 ~ せんだんの杜にて

【配布資料】

- 第14回 アンケート集計結果
- 平成28年度「午後の音楽 café」年間スケジュール(最新版)
- 次回11月のチラシ(カラー版)
- 第13回(9月15日)ホームページ

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 午後の音楽 café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～

ものわすれの話聞きながら、みんなで集い、音楽と喫茶を楽しむ会のお知らせです。「最近ものわすれが増えたなあ…」「年のせいかしら…」そんな疑問に答えるお話を聞いてみませんか？
相談スタッフもおりますので、どのような事でもお気軽にお声かけ下さい。
「ものわすれはまだいいかな」というあなたも、素敵な音楽を聴き、コーヒーやお茶を楽しみながら語り合い、リラックスできるひとときに、足を運んでみませんか？

日時：平成28年11月17日（木） 13：30～15：30

場所：せんだんの杜（国見ヶ丘7-141-9 仙台青陵中等教育学校向かい）

参加費：無料（コーヒー・お茶つき）※お菓子の販売もあります。

内容：コーヒーやお菓子などを楽しみながら…

・ミニコンサート（第1部） ヴィオラ&ピアノ

吉田和久さん（ヴィオラ・ヴァイオリン）

福村麻矢さん（ピアノ）

2つの楽器の音色を
お楽しみ下さい！

・ものわすれの話

今回は「ものわすれの寸劇」です。

記念すべき初演を披露する劇団の登場です！

・フリートーク

・ミニコンサート（第2部） ヴァイオリン&ピアノ



【共催】

吉成学区社会福祉協議会
ポラネット杜の丘
せんだんの杜
国見ヶ丘地域包括支援センター

【お問合せ先】

社会福祉法人東北福祉会 せんだんの杜
仙台市青葉区国見ヶ丘7-141-9
Tel 022-277-1122

♪ 「午後の音楽café」についてはホームページにも情報が掲載されています♪

[ホームページ](#)

☞ <http://www.sendan.or.jp>

♪今後の開催予定♪

日程：平成28年12月20日（火）

平成29年 1月19日（木）

2月21日（火）、3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの社 リベラ荘 1階

来年3月までのスケジュールです。
毎回ものわすれの話とすてきな音楽、
楽しいカフェタイムがあります。

♪会場までの地図♪

※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい。
お待ちしております！



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ 午後の音楽 café ～つなごう・深めよう・ものわすれを知らう～



本日のプログラム

第 15 回

平成28年11月17日 (木) 13:30~15:30

♪ミニコンサート (第1部) ヴィオラ&ピアノ
ヴィオラ&ヴァイオリン 吉田和久 さん
ピアノ 福村麻矢 さん

♪ものわすれの寸劇
「ゆめもり座」による
～認知症への理解・ある夫婦の会話より～



♪フリートーク

♪ミニコンサート (第2部) ヴァイオリン&ピアノ



せんだんの社「午後の音楽 café」は
ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
介護をしている人がものわすれについての理解を深め
これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
そのような場になることを目指しています

次の開催は・・・
 ◎平成28年12月20日 (火) 13:30~15:30
 せんだんの社にて(国見ヶ丘7-141-9)
 ♪ミニコンサート
 ソプラノ 柳葉絃子 さん
 ピアノ 山形祐輔 さん

仙台フィンランド
健康福祉センター
福祉機器の展示会が
あります!

♪ものわすれの話
 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科
 講師 石附敬 先生

お待ちしております!

認知症カフェという言葉を知ったことはありますか?
2001年にオランダから始まり、最近では国内でも注目されている催しです。
認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話の聞き手、
いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
認知症カフェです。せんだんの社「午後の音楽 café」もそのひとつです。

【共催】
 吉成学区社会福祉協議会 ボラネット社の丘
 せんだんの社 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください!
 国見ヶ丘地域包括支援センター(仙台市青葉区中山1-18-3)
 TEL 303-3805

認知症カフェについては「社会福祉法人東北福祉会」ホームページにも
情報を掲載しています。 URL <http://www.sendan.or.jp>

Viola&Violin 吉田和久さんプロフィール

宮城県仙台市出身。2001年よりチューリッヒ国立音楽大学に留学。
2007年同大学にて国家演奏家資格を取得。その後、ルツェルン
国立音楽大学に入学。2007年から2008年には交響楽団にて
研修団員を務める。第5回アンサンブルコンクールにて池田眞(2位)
受賞。第9回 JLA 音楽コンクール・第4回大阪国際コンクール
入賞。現在は泉音楽院にてヴァイオリン、ヴィオラ、アンサンブル科の
講師を務める他、地元での演奏活動も広げている。

Piano 福村麻矢さんプロフィール

兵庫県宝塚市出身。相愛大学音楽学部、ウィーン市立音楽院卒業。
アメリカ、ペイラー大学より奨学金を受け、同大学大学院修士課程
修了。第1回コアンブルク国際ピアノコンクール第3位、平成13年
大阪市文化祭奨励賞受賞。現在、仙台においてピアノ教室を主宰
する他、東京や大阪でも演奏活動を行っている。

演奏曲の紹介

- 【第1部】 ヴィオラとピアノ
 - ♪ 愛の挨拶 (エルガー作曲)
 - ♪ シチリアーナ (フォーレ作曲)
 - ♪ ロメオとジュリエットより (プロコフィエフ作曲)
 - ・ イントロダクション
 - ・ 騎士の踊り
 - ・ マーキュシオ

- 【第2部】 ヴァイオリンとピアノ
 - ♪ ノクターン 第20番 “遺作” (ショパン作曲)
 - ♪ 美しいロスマリン (クライスラー作曲)
 - ♪ チャルダッシュ (モンティ作曲)
 - ♪ 糸 (中島みゆき作曲)
 - ♪ 情熱大陸 (薬加瀬太郎作曲)

本日が初公演となります!

ものわすれの寸劇「ゆめもり座」登場☆

この「午後の音楽 café」で出会った3人が発足メンバーです。
脚本・演出をしてくださるのは塚田満さん。青葉区中山にある
「つかだ整骨院」の院長先生です。昔から演劇の脚本や演出を
手がけていた経験から「このカフェで認知症の寸劇をやっ
てみたいんじゃないかな?」と発案があり、せんだんの社職員
とタッグを組むこととなりました!
劇団の名前は「夢・元気もりもり!・せんだんの社・仙台」を
イメージしてみました。いかがでしょうか。
本日がドキドキの初演となります。認知症の人やその家族が
抱える不安や葛藤など、気持ちの理解につながることを願って…

寸劇 ～認知症への理解・ある夫婦の会話より～

- ◎脚本・演出 塚田 満 (つかだ整骨院 院長)
- ◎森 太郎 (夫) 水澤望志 (リベラ荘 施設長)
- ◎森 花子 (妻) 北川瑞穂 (リベラ荘 相談員)
- ◎ナレーター 木村 愛 (リベラ荘 相談員)

どこにでもあるような家庭のひとつの場面から始まります。
夫婦のそれぞれの気持ちを手く表現できているでしょうか?
そして、「ゆめもり座」の今後の再演はあるのでしょうか…

つなごう
深めよう
ものわすれを知らう!

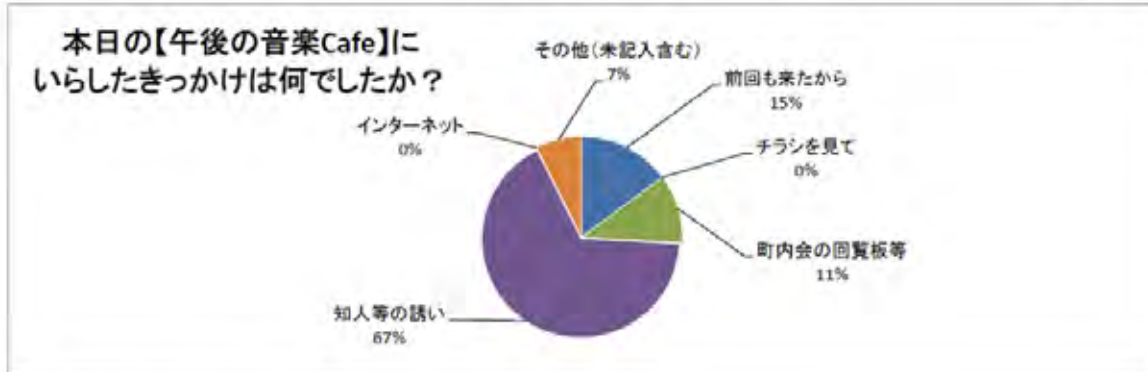


午後の音楽 café (11月17日開催) アンケート集計

◆参加者:67名 ◆回収:27枚 ◆回収率:40.3%

1. 本日の【午後の音楽Cafe】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
4	0	3	18	0	2
15%	0%	11%	67%	0%	7%



○参加回数の内訳

1回目… 6名 (「回覧板を見て」2名、「知人等の誘い」4名)
2回目以降の参加…21名 (「毎回参加!」との記入が1名)

○その他の理由

※今回はありませんでした。

2. 音楽はいかがでしたか？

- ・心が和みました。
- ・とても良かったです。(6)
- ・生で聴く音楽はすばらしかった。(2)
- ・生演奏なんて久しぶりに聴きました。ありがとうございます。
- ・楽しく聞かせていただきました。(3)
- ・感動して手が震えて書けません。(初参加の方)
- ・大変すてきでした。やっぱり生演奏はいいですね。
- ・大変良かったです。最高にしばれました！
- ・楽器の説明がとても分かりやすくて良かったと思います。
- ・ヴィオラとヴァイオリンの違いなどを教えていただき、すばらしい演奏を聴かせていただき、ありがとうございました。
- ・すばらしかった。またお願いします。
- ・情熱大陸、最高の音色、すばらしかったです。ぜひたくなひと時を“感謝”の一言です。
- ・緊張して参加しましたが、すばらしい音楽を聴かせていただきました。
- ・ヴァイオリンとヴィオラとピアノ。とてもステキな音でした。
- ・あまりに高尚で、もっと年齢に合わせた身近な音楽でも宜しいかと…
- ・とても楽しかったのですが、もう少し年よりに分かりやすい曲も選んで下さい。
- ・ピアノとヴァイオリン良かったです。

3. ものわずれの話はいかがでしたか？

- ・いいと思いました。
- ・良く考えられて構成されており、とても感心しました。
- ・面白かった。筋(脚本)が良かったです。演技者の皆様お上手でした。楽しかったです。塚田先生また脚本書いて下さい。
- ・我が家にも思いあたる話を楽しませていただきました。(2)
- ・なりたくないことです。
- ・自分にも心当たりがあるので、面白かった。
- ・思い当たります。
- ・いつものお話だけよりとても面白かったです。
- ・これから自分たちにも訪れることが他人事ではなく感じられました。
- ・介護をしているので参考になりました。
- ・寸劇、とても楽しく見させていただきました。
- ・演技がとても上手でした。やがて私もあの様に(?)ならないように頑張りたいです。
- ・ぜひ続きをお願いします！
- ・ひと事ではないお話だと考えさせられました。「ゆめもり座」の新たなテーマを考えて、今後も続けていただきたいです！
- ・良かったよ。(2)
- ・とてもいいお話でした。
- ・我々と同じだと思いました。この程度では別に問題ではないと思っていましたが、やはり相談が必要なのでしょうか…。
- ・寸劇後のテーブルでの話でこのことを聞いてもらえて良かったです。
- ・心から楽しめました！
- ・「ゆめもり座」の劇、長いセリフ、ユーモアもあり、良かった。
- ・大変良かったです。次回もあることを期待したいです。
- ・大変分かりやすい劇でした。またやって下さい。
- ・寸劇楽しくて、どの家庭にも起こりそうな事で良かったです。
- ・最高に良かったです。こんなに楽しめて、よくできた寸劇は初めて見ました。演技している人も上手だった。感動したのでまた再演を期待したい。絶対にやって下さい！
- ・とても身近に感じて良かった。次回は高齢者の運転などを題材にしたものを作ってほしい。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・とても緊張して初めて参加しましたが、係の方に「楽しんで行って下さい」と声を掛けていただき、安心しました。
- ・その後、すばらしい演奏を聴けて良かったです。(初参加の方)
- ・とても良かったです。ありがとうございました。(2)
- ・今から次回が楽しみです。
- ・初めてですが、すばらしいです。
- ・最高でした！
- ・本当に素晴らしい機会を与えていただき、ありがとうございました。
- ・参考になりました。
- ・毎月楽しみにしています。ありがとうございました。
- ・いつも楽しく過ごさせていただいています。ありがとうございます。(2)
- ・認知症は進む。介護大変です。よい時間をありがとうございました。
- ・音楽と寸劇すばしかったです！今日は本当にありがとうございました！！
- ・司会者の間の取り方も良かったです。
- ・楽しくひと時を過ごせてとても良かったです。
- ・このようなカフェを開いて下さるなんて、本当にありがたいことです。この地域に住んでいて良かったと思いました。
- ・ありがとうございました。
- ・いつも癒して下さい、ありがとうございます。
- ・会場が少し堅すぎる様な？(2回以上の参加者より)

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。

差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は27名中11名でした。実際に相談を希望される方は2名おり、包括へつなげています。

午後の音楽 café (11月17日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年11月21日(月) 16:00 ~

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
水澤、阿部、北川(記録)

1. カフェ参加者全体数 : 100名 1~7までを北川報告
一般来客64名
○見学者11名(東松島市3名、東松島市社会福祉協議会(包括)3名、
吉成市民センター1名、中山市民センター1名、社職員3名)
○リベラ荘の方1名
地域スタッフの方8名
(吉成学区社会福祉協議会:1名、ボラ・ネット杜の丘:7名)
職員15名(杜:9名、包括5名、丘:1名)
○東北福祉大学実学実習1名
2. 飲み物 : 141杯
初回オーダー(71杯)
・コーヒー:44杯、緑茶:8杯、ほうじ茶:18杯、麦茶:1杯
おかわりオーダー(70杯)
・コーヒー:36杯、緑茶:16杯、ほうじ茶17杯、麦茶:1杯
3. お菓子 : 75個販売(75個発注)
終了時点で20個ほど残っていたが、最後に東松島市・社協の方々が購入してくれた。
4. 駐車場誘導係・玄関案内
外担当(木村、藤本、松橋)
・満車となったが、不足は生じなかった。
・年齢の若い方などが予め桜並木下の駐車場に停めて下さっているおかげ。
・一番乗りでいらした女性2人乗りの車の駐車の際に何度も切り返しをして、途中、急発進するような場面がありヒヤリとした。(猪俣の担当)

玄関対応(吉田、実習生1名、他の職員が交代で対応)
・13時から13時10分頃がピークとなり、いつもより出足が早い印象であった。
・初めていらした方が多く、参加者数も多い見込みであった。
・5日前に中山市民センターでヴィオラの吉田さんが演奏していたという経緯もあり、そこからの流れで初めて参加された方もいた。
・帰り際に寸劇の感想をおっしゃる方も多く、とても楽しむことができ好評であったとのこと。既に再演を期待する声も多かった。
5. アンケート結果 別紙参照
・アンケート回収は27枚。回収率40.3%
・寸劇の後に「アンケートへの記入」を呼び掛けたこともあり回収率が高かった。
・初めてのヴィオラ演奏に対して「感動でしびれた」「震えて(字が)書けない」などとの感想が寄せられている。
・一方で「一緒に歌う」曲がなかったこともあり、「年齢に合った曲を」「すばらしかったが、曲が高尚すぎて…」などという意見も寄せられた。
演奏者からも「3月の演奏はもっと身近な曲や一緒に歌うような曲も入れた方が良さそう」との意見が上がっていた。
6. 今後の演奏について 別添スケジュール参照
○12月20日(火)
都築紘子さん(ソプラノ) & 山形祐輔さん(ピアノ)

○1月19日(木)
山本直子さん(ジャズピアノ)&ヴィオリンなど調整中
5月の演奏者の再演

○2月21日(火)
関本愛さん(メゾソプラノ)&伏見姿さん(ピアノ)
8月の演奏者の再演

○3月16日(木)
吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)&福村麻矢さん(ピアノ)
11月の演奏者の再演

7. 講師について 別添スケジュール参照。今年度のスケジュールが全て決定。

○12月20日(火)
石附敬先生(東北福祉大学総合福祉学部社会福祉学科 講師)
在宅における家族の介護負担の軽減などの講話予定。

○1月19日(木)
蘇武徳典さん(認知症の人と家族の会 宮城県支部代表)
家族介護の立場や思いなどを講話予定。

○2月21日(火)
矢吹知之先生(認知症介護研究・研修仙台センター/主任研修研究員)

○3月16日(木)
ものわすれの寸劇「ゆめもり座」による第2弾。「認知症への理解~カラオケ編」

8. 喫茶担当(ボラ・ネット杜の丘:今野さん)

- ・今までコーヒー豆を1回分として800g(400g入り×2袋)を直前に挽いて準備していたが、寒くなってきたこともあり不足の状況となってしまった。リベラより2袋いただいた。次回より200g追加し、1kg準備することとした。
- ・参加者の人数も多いと1テーブルにつき5~8人掛けなり、結構キツキツとなる。席幅も狭く、もう少し広くした方がいいかも。
今回は寸劇用にステージを広めに確保するため座席を全体的に後方へ配置した。寸劇仕様のため、次回からは通常の幅へ戻ります。(北川)

9. テーブル担当(包括:阿部)

- ・東松島市の職員と市社協包括の人、合計6名見学へ。最後の振返り場面まで参加していき、「今後、認知症カフェを開催予定のため参考にしたい」との感想であった。塚田先生と意気投合しており、振返り後にも話をしていた。「今まで寸劇を取り入れてきたが、杜の寸劇の切り口が斬新であった。見た後に心に余韻が残るいい作品。こんな寸劇見たことがなかった」と大絶賛していた。
- ・うつの人や介護をされていて大変な人たちが増えている印象。
- ・今日、たまたま午前中に国見ヶ丘地域包括支援センターの「ものわすれ相談会」を開催していたのだが、ドクターより介護者へ「心にあることを人に言う、愚痴をこぼすことが大事」と伝えていた。でも、これは介護の経験がある人でないと分かりにくい。
- ・共感してもらうことが大事であり、そのことによって肩の荷が下りることもあり。でも、結局は「家に戻ると、ああ、やっぱりいた...(本人が)」とがっかりすることの繰り返し。(二科さん)
- ・しっかりと話を聞くとすると認知症カフェとはまた別かも。カフェとしては「話を聞いてほしい」「話がしたい」と心に秘めている人を“気に掛ける”ことが大事。若いスタッフも多いので、気遣いができるかどうか重要。(渡辺さん)
- ・寸劇はどうやら流行っているようだ。宮城支部でも1月の研修会で寸劇を鑑賞する予定に

- なっている。内容は高齢者の運転やパーキンソン病など様々。(熊谷会長)
- ・岩切包括でも朗読劇をやっているという情報を聞いている(渡辺さん)

10. その他

12月のカフェの際にリベラ荘1階ロビーにおいて「仙台フィンランド健康福祉センター」による福祉機器等の出張展示会を同時開催します。カフェのチラシと一緒に広報しています。

「日社済助成金 支援ツール」について説明。その上で、冊子として作成中の下案を見ていただく。

- ・こんなものを待っていた。いいものを作ってくれた。内容が難しくなく、誰にでも分かりやすいもの。かみ砕いていてとてもいい。事業者 or 住民という区分も難しいが、ある程度の表現上の難しさがあるのは仕方がないのでは？一番いいのは1ページ目の見開き「認知症カフェができることにより、人と人、地域のつながりも広まっていきます」という表現がカフェの全てを語っている。これをA4のチラシにして、広報していけばいいわよ！(渡辺さん)
- ・分かりやすくていいね。でも、これを作って結局は我々住民へ押し付けようって目論見があるんじゃないの？(冗談としての意見でしたが・・・)
認知症カフェには必ず専門職が必要不可欠のため違いますと回答(北川)
- ・私の周りにも(町内会長や社協などの仲間)認知症カフェをやりたいという声は多い。本当によく聞く。自分のところでやっているから聞かれるということもあるし、自分も思いっきり宣伝しているからかな？でも、会場が見つからないため出来ないという声も多い。やろうとしている人にとってはいいよね。(熊谷会長)
- ・仙台市として「認知症ケアパス」というものを作り、認知症になった人が困らないように道しるべを示したが、実際には『認知症』という表現がはっきりと出ているため、まだ少し迷っている段階や『認知症ではないと思う』という人にとっては手に取るには至らない現状も出てきているようだ。歳を取れば誰でもいつかは『認知症』の所以にぶつかることは分かっている、実際には踏み込むまでにはなかなか勇気のいること。(阿部)
- ・他の認知症カフェは「堅い」という感想が多い。介護を題材としているため「介護食(流動食)」や「オムツ交換」などを講話のテーマとしてしまっているの、なかなか一般の人には参加しにくいらしい。介護者しか参加できなくなっている。ここのカフェみたいに、当日に終了後に反省会を開き、今日のように後日改めてもう一度徴収されて(冗談として)振返りをするところなど他に聞かないから、すごいんだねここは！こんなに地域と仲良くやっている所はないと思うよ。(熊谷会長)
- ・このカフェは何といってもコーディネーターがいるから。こんな立場の人、他にはどこにもいないから。貴重よ！(渡辺さん)

○次回は12月、クリスマスにちなんで飾りつけをボラ・ネットで考えている。

お楽しみに！(渡辺さん)

○年度末も近づくため、次回の振返りの際には平成29年度の上半期スケジュールも検討することとなった。

次回の評価会議日時

・12月22日(木) 14:00～ せんだんの杜にて

【配布資料】

○第15回 アンケート集計結果

平成28年度「午後の音楽 café」年間スケジュール(最新版)

次回12月のチラシ(カラー版)

仙台フィンランド健康福祉センター出張展示会チラシ

第14回(10月18日)ホームページ

日社済助成金 支援ツール(案)

♪今後の開催予定♪

日程：平成29年 1月19日（木）

2月21日（火）

3月16日（木）

時間：13時30分から15時30分

会場：せんだんの杜 リベラ荘 1階

来年3月までのスケジュールです。
毎回ものわすれの話とすてきな音楽、
楽しいカフェタイムがあります。



♪会場までの地図♪

※会場には駐車場がございます。



事前の申し込みは不要です。
どなたでもお気軽に
お越し下さい。
お待ちしております！



つながろう！
深めよう！
ものわすれを知ろう！

大雪などの悪天候の際には開催を見合わせることもありますのでお問合せ下さい。

① 今後の開催は・・・
 ◎平成29年1月19日（木）13:30～15:30
 ♪ せんだんの杜にて（国見ヶ丘7-141-9）
 ♪ ミニコンサート
 ジャズピアノ 山本直子さん
 バイオリン 黒瀬英一郎さん
 ♪ ものわすれの話
 認知症の人と家族の会
 宮城県支部代表 蘇武徳典さん
 お待ちしております！

認知症カフェという言葉を知ったことはありますか？
 2001年にオランダから始まり、最近では国内でも注目されている催しです。
 認知症の本人・家族・地域の人・専門職が参加し、認知症の話や悩みを語り、
 いろいろな人と交流したり、心配なことを相談できたりするための場が
 認知症カフェです。せんだんの杜「午後の音楽café」もそのひとつです。

【共催】
 吉成学区社会福祉協議会 ボラネット社の丘
 せんだんの杜 国見ヶ丘地域包括支援センター

【ご相談のある方は・・・】 お気軽にご連絡ください！
 国見ヶ丘地域包括支援センター（仙台市青葉区中山1-18-3）
 ☎ 303-3805

♣ 認知症カフェについては「社会福祉法人東北福祉会」ホームページにも
 情報を掲載しています。☞ <http://www.sendan.or.jp>

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

午後の音楽café

～つながろう・深めよう・ものわすれを知ろう～



本日のプログラム
 第16回

仙台フィンランド
 福祉福祉センター
 福祉福祉の要の会が
 あります！

平成28年12月20日（火）13:30～15:30

♪ ミニコンサート（第1部）うた&ピアノ
 ソプラノ 都築絃子さん
 ピアノ 山形祐輔さん

♪ ものわすれの話
 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科
 講師 石附敬先生

♪ フリートーク
 ♪ ミニコンサート（第2部）うた&ピアノ

♣ お飲み物は無料です ♣

せんだんの杜「午後の音楽café」は
 ものわすれが気になる人や家族が専門職とつながり
 介護をしている人がものわすれについての理解を深め
 これまで気にしたことなかった人がものわすれを知る
 そのような場になることを目指しています

演奏曲の紹介

【第1部】 ♪ ゴンドラの唄 ♪ ねむの木の子守歌 ♪ 月の光（ピアノソロ） ♪ セレナータ ♪ ヴィラネル	【第2部】 ♪ アメイジング・グレイス ♪ アヴェ・マリア ♪ コーヒー・ルンバ（ピアノソロ） ♪ オー・ホーリー・ナイト ♪ 戦場のメリークリスマス（ピアノソロ） ♪ ジングルベル 一緒に歌いましょう！ ♪ きよしこの夜 一緒に歌いましょう！
--	--

Soprano 都築絃子さんプロフィール

仙台市出身。宮城教育大学教育学部芸術文化専攻卒業。同大学院
 音楽教育専攻修了。第16回日本クラシック音楽コンクール
 全国大会入選。仙台オペラ協会第6期研究生修了。
 県議会ラウンジコンサート、仙台市天文台ロビーコンサート等に
 出演。現在は、小・中学校、福祉施設での訪問演奏、コンサートの
 企画・運営を行っている。音楽教室運営。アポロ音楽院、NHK
 文化センター各講師。

Piano 山形祐輔さんプロフィール

仙台市出身。仙台南山高校、山形大学教育学部生涯教育課程音楽
 文化コース卒業。同大学院修了。全東北ピアノコンクール第二位、
 大崎市大曲新人音楽祭コンクール奨励賞などコンクール入賞歴
 多数。ピアノをこれまで小野静江、渋谷るり子、植木由利子、
 伊達華子、中川賢一、室内楽を川崎操の各氏に師事。現在伴奏を
 中心に多数の演奏会出演や依頼演奏を行う他、2014年より毎年
 ソロリサイタルを開催している。日本音楽科ユニオン東北地方
 本部運営委員。

本日のカフェメニュー

- 【無料メニュー】**
- ・ コーヒー
 - ・ 緑茶
 - ・ ほろじ茶
 - ・ 麦茶（冷たい）



- 【1袋100円】**
- ・ 手作りクッキー（仙台自立の家）

今後の開催予定

- ♪ 1月19日（木）ジャズピアノ&バイオリン
- ♪ 2月21日（火）うた&ピアノ
- ♪ 3月16日（木）ヴィオラ&ピアノ

◎毎回、音楽 & ものわすれの話 & フリートークが
あります。どうぞお楽しみに！

つながろう
 深めよう

ものわすれを知ろう！

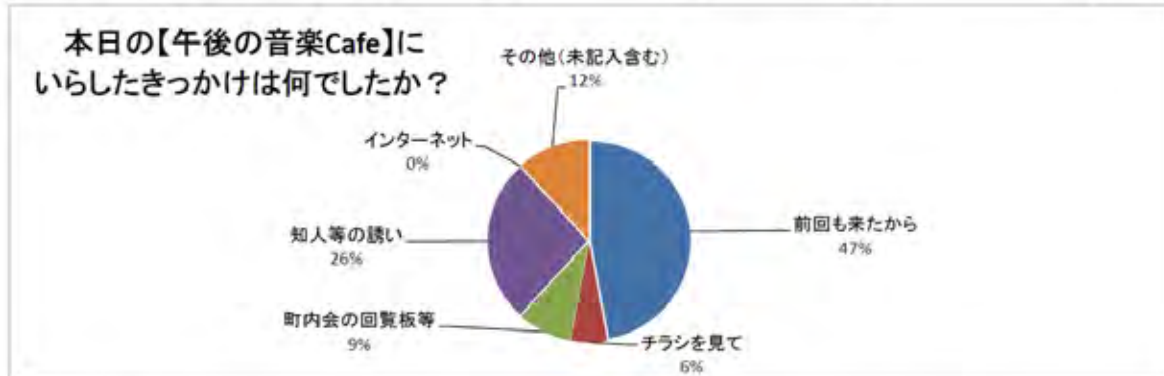


午後の音楽 café (12月20日開催) アンケート集計

◆参加者:63名 ◆回収:34枚 ◆回収率:52.3%

1. 本日の【午後の音楽Café】にいらしたきっかけは何でしたか？

前回も来たから	チラシを見て	町内会の回覧板等	知人等の誘い	インターネット	その他(未記入含む)
16	2	3	9	0	4
47%	6%	9%	26%	0%	12%



○参加回数の内訳

1回目… 9名 (「チラシを見て」2名※市民センター・元気塾、「知人等の誘い」6名、「仕事の関係で」1名)
2回目以降の参加…25名

○その他の理由

・南吉成から参加させていただきました
・ケアマネジャーからの紹介
・ポラネットからの紹介

2. 音楽はいかがでしたか？

・とても良かったです。(5)
・最高でした。
・すばらしく、いやされました。
・歌も演奏もとてもすばしかったです。
・「素晴らしい！」の一言、感動しました。
・Pianoは素晴らしかった！Soprananoはのどの調子が悪かったようだ。
・とても良かったです。また、お聞きしたいです。
・すてきなソプラノの歌声とピアノ。心にしみる一時でした♪
・とても選曲がよく、又ピアノも歌も良かったです。
・とてもすばしかったです。(3)
・楽しいMCを交えて、なごやかに過ごせました。
・グッド。
・都築絃子さん2回目。今日も感動。山形さんも素敵なピアノでした。おだやかな気持ちになり、また介護がんばれそうです。
・とても素晴らしく、本日は来てよかった！！デス。
・幸せな時間でした。
・大変カンゲキしました。
・毎回楽しくさせてもらっています。
・とても楽しかったです。(2)
・とってもステキ！！ピアノの山形さんまたききたい！！
・ピアノも歌声もとても素敵でした。
・クリスマス前の選曲で又なつかしい曲で楽しかった。
・いつも素晴らしいです。
・とても、とても素晴らしい時間でした。
・すてきな声とピアノ、ありがとうございました。
・大変楽しかったです。生演奏は良いです。
・とてもうつくしい声で楽しい時間でした。

3. ものわすれの話はいかがでしたか？

- ・分かりやすかったです。勉強になりました。(4)
- ・まあまあ。
- ・勉強になりました。(2)
- ・身にしみて、現実になんか近くなっています。
- ・分かりやすく、考えさせられました。
- ・少し物足りなかった。(初めての参加の方)
- ・大学で聴講している高齢者福祉論の先生です(偶然)。人生の大先輩を前にして緊張されてるようでした。
- ・大変参考になりました。(3)
- ・とてもよいお話でした。(2)
- ・自分の人生に積極的に関わることが必要。参考になりました。
- ・自分の人生に積極的に関わるといふ事。しっかり受け止めたいと思いました。
- ・ユニークでした。心当たりあります。
- ・自分の人生に積極的に関わる事を教えて頂きありがとうございます。ただ、家族内の協力体制を整えるのは、ますます難しくなるのではないのでしょうか？
- ・明日は我が身で受け止めました。
- ・心にとめる事、考えさせられる事がいっぱいでした。
- ・毎回なるほどと思いながら聞いています。
- ・福祉大の先生のお話もやさしい！！
- ・私はものわすれが始まっているので何とも言えない。
- ・いつれ目の前に訪れる話で参考になりました。
- ・自分のことと受け止めました。
- ・家族の気持ちとしては難しい問題があり、考えさせられる課題があります。
- ・知識としてためになりました。
- ・私も近頃はもの忘れが始まったかなと自覚する日々でありますので、とてもためになりました。

4. 全体を通じての感想がございましたらお聞かせ下さい。

- ・とてもゆっくりとした、たのしい時間でした。(初参加の方)
- ・又参加したいです。
- ・初めての参加でした。次回も参加しようと思います。
- ・各団体の連携が素晴らしいと思いました。(初参加の方、南吉成の民生委員の方)
- ・皆さん(地域)が一生懸命に行っていることが、とても良く分かりました。(初参加の方)
- ・良い集いでした。(初参加の方)
- ・先日、五橋地域包括支援センターが立ち上げた「ふれあいカフェ」のOpenをお手伝いしました。五橋のスタッフは若く、手探り状態のように見えました。「ふれあいカフェ」を長く続けるために、楽しくないと客はこないで、小さな工夫の積み重ねを他のカフェから学びたいと思い、その機会を探していました。ステーションキャンパスの音楽カフェものぞいてみたいと思っている時に、このカフェのチラシを見て偵察を兼ねて参加しました。楽しかったです\(^o^)/ (初参加の方)
- ・素晴らしい企画です。ずっと続けてください！
- ・とても楽しい時間でした。
- ・いつもストレス解消になる、月に一度の日です。有難うございました！
- ・いつ来ても良かったと思います。ありがとうございました。
- ・いつも楽しい。ありがとう。
- ・つづけてほしい。
- ・95歳の母の在宅介護6年目。音楽と石附先生のお話を参考に、介護を続けていきます。
- ・とても楽しいひとときでした。次回は笑いが一杯になるような落語なんかいかがでしょうか？
- ・大変良かったです。(2)
- ・雑談が楽しかった。
- ・楽しいひと時を過ごせて良かったです。
- ・またお世話になります。ありがとうございました。(3)
- ・楽しいふんいきで良かったです。
- ・場所がよいところがあってよろしいですネ。私達も10月に「音楽カフェ 中山」をしましたが、場所がないので一番の悩みです。(中山北部老人クラブ「和交会」の方)

5. さらに聞きたいこと・相談したいこと等がある場合、ご希望の方には後日、地域包括支援センターの職員からお電話させていただきます。

差支えなければ、下記へお名前・ご連絡先の電話番号等をご記入ください。

○氏名、電話番号等の記入された方は34名中 7名でした。実際に相談ありに○を付けた方が1名いましたが未記名でした。

午後の音楽 café (12月20日開催) 評価会議

日 時 : 平成28年12月22日 (木) 15:00 ~

参加者 : 熊谷会長、渡辺さん、今野さん、二科さん
鈴木、阿部、猪俣、北川 (記録)

- 1 . カフェ参加者全体数 : 95名 1 ~ 7までを北川報告
一般来客55名
見学者7名 (吉成市民センター1名、南吉成民生委員1名、FWBCなど4名
エバグリーンキタヤマ1名 土曜の音楽カフェスタッフ)
リベラ荘の方1名
地域スタッフの方11名
(吉成学区社会福祉協議会 : 4名、ボラ・ネット杜の丘 : 7名)
職員14名 (杜 : 8名、包括5名、丘 : 1名)
実習生7名 (東北福祉大学実学実習5名、明成高校介護実習2名)
- 2 . 飲み物 : 129杯
初回オーダー (68杯)
・コーヒー : 56杯、緑茶 : 6杯、ほうじ茶 : 3杯、麦茶 : 3杯
おかわりオーダー (61杯)
・コーヒー : 28杯、緑茶 : 10杯、ほうじ茶21杯、麦茶 : 2杯
- 3 . お菓子 : 75個販売 (75個発注)
終了時点で30個残っていたが、終了後にボラ・ネットの皆さん12個購入していただき、杜の職員にて18個購入した。最終的にはスタッフで購入する形となっており、残個数も少なくないため、仕入れ数を減らしてみることに。
次回1月は工房しらかばよりクッキーのみ65個発注と少し個数を減らしている。
- 4 . 駐車場誘導係・玄関案内
外担当 (松本、木村、実習生2名)
・早い段階で満車となり、球場横まで誘導したがそちらも満車、かろうじて職員用などを調整した。
・気候は暖かかったが、冬場になり、今まで徒歩で来ていた方たちも車で来たのか。
・今回は危険を感じる運転はみられなかった。
・福祉大実学実習生の男性2名が積極的によく動いてくれていた。

玄関対応 (吉田、実習生3名)
・13時15分頃には半数以上が来場していた。
・初めていらした方も多く、説明しながらの対応に時間を要す場面も多かった。
・入口に福祉用具等の出張展示会があったので、多くの参加者が足を止めて見学されていた。女性はかなり割合でユニバーサルウエアの関心を示し、ユニバーサルウエアそのものというより着物生地やリパティ生地などの素材が上質であったことに「よくできている」「デザインがいい」などと感想を述べていた方が多かった。
・男性の参加者はクッションや防犯ロック、レクリ八などの関心を示し、実際に体験されていた。女性と男性で好み分けられていた。
- 5 . アンケート結果 別紙参照
・アンケート回収は34枚。回収率52.3%。回収率は高かった。
・初めての方が積極的にアンケートに協力してくれている。
・カフェの内容だけでなく、「時間」や「過ごし」、「交流」、「リフレッシュ」、「癒し」、「スタッフの心遣い (おもてなし)」などのキーワードが多くなってきている。
・他の地域から見れば、この場所が「良い場所があっていいですね。自分たちの地域には会場がないのが課題ですから」という感想も出てきた。

福祉施設では認知症カフェの集客は難しいと一般的に言われているが、「午後の音楽 café」は集客が常に多いため、周りからは「場所がいいから集まりやすい」「東北福祉会さんだからできるのよね…」という意見もある。けれども、つくり上げている我々スタッフからすると、「絶対にそんなことはない！中身がいいから人が来ているのだ！という自信がある。」とのスタッフの意見であった。

- ・区内より認知症カフェを始めたばかりのボランティアの方が「午後の音楽 café」へ偵察に来たという理由で参加した。
担当包括が認知症カフェを開催するにあたり、認知症サポーター養成講座を開催し、その修了生をカフェのボランティアスタッフとして加えている。けれどもカフェ自体がこれから運営方法などをいろいろと工夫していく段階のよう。(渡辺さん情報)
- ・近隣の有料老人ホームより居場所を探して吉成市民センターで情報を入手され、このカフェへたどり着いた方もいた。徒歩で20分かけていらしたとのこと。
- ・初めて参加された男性の方より、当日のカフェ終了後17:00に杜へ電話を下さり、下記の気付いた点について感想を寄せて下さった。
せっかく出張展示会というものを開催していたのだから、フリートークの間に紹介するべきであった。そうすればお客さんが見に行けたのに。
せんだんの杜の職員がたくさんいたのだから、最初に自己紹介をするべきであった。
ボランティアの方も大勢協力してくれていたのだから、会の最後にお礼の言葉があってもよかったのではないかと。労うべきであった。
テーブル毎にたくさんの会話があったと思うが、その中の一番良かった意見を最後に発表した方が良かった。
クッキーにだけ100円をとっていたが、会そのものに参加費として100円~200円程度はとってもいいのでは？参加者もその位は出すと思う。
「自分自身も認知症気味であり、外に出歩いて様々な会に参加したことがあるから気が付いた点を述べさせてもらった。文句を言っているのではなく会自体はとても素晴らしいものであったので、次回も参加したいと思っている。気付いた点を伝えられた」との内容であった。

6. 今後の演奏について スケジュールに変更ありませんので表の添付なし

1月19日(木)

山本直子さん(ジャズピアノ)&黒瀧英一郎さん(バイオリン)

5月の演奏者の再演。山本さんは「午後の音楽 café」への出演がきっかけとなり、地元にて4月2日に認知症カフェを主催することとなっている。(別添資料参照)

2月21日(火)

関本愛さん(メゾソプラノ)&伏見姿さん(ピアノ)

8月の演奏者の再演

3月16日(木)

吉田和久さん(ヴィオラ&ヴィオリン)&福村麻矢さん(ピアノ)

11月の演奏者の再演

7. 講師について 同上

1月19日(木)

蘇武徳典さん(認知症の人と家族の会 宮城県支部代表)

家族介護の立場や思いなどを相談内容の事例をもとに講話予定。

2月21日(火)

矢吹知之先生(認知症介護研究・研修仙台センター/主任研修研究員)

3月16日(木)

ものわすれの寸劇「ゆめもり座」による第2弾。「認知症への理解～カラオケ編」

出演者が数名決まる。桜ヶ丘在住の介護者の女性、国見ヶ丘在住の女性、もう1名候補者がいます。

- ・女性2名は12月のカフェへ来て下さり、雰囲気を見て参加&出演を決意してくれた。
- ・桜ヶ丘の方は認知症の母親の介護者経験者。カフェの取り組みに興味が高かったことと、塚田先生のお知り合いという関わり。終了後に「私でよければ協力させてほしい。仕事を辞めて時間ができたので、今から自分のために何かをやりたいと思っていたのでいいタイミングで声を掛けてもらった」とのお話を伺った。
- ・国見ヶ丘の方は MOMOcafé のスタッフだった。MOMOcafé が終了し、家にいるようになって「何か自分にできるものはないか?と模索している時に声を掛けてもらった。演劇なんてたいそうな役割はできないかもしれないが、微力ながらできることを協力させてもらいたい。カフェの噂は聞いていたが、こんなに盛大なものだとは思ってもしなかった。地域のためにもお手伝いさせてほしい」とのお話でした。

8. 喫茶担当(ボラ・ネット杜の丘:今野さん)

- ・ここ何回かコーヒー豆が不足したので今回より増量した。400g×3袋。少し余る程度であるが、今後もこの分量でいく。コーヒーの注文の方が多いので。
- ・注文が最初とフリートークに集中するとコーヒーの出来上がりが足りなくなる。ポット2個では時間が掛かり、お待たせすることも出てくる。保温だけができるサーバーがあるため、次回よりプラスして準備しておくことに。

9. テーブル担当(包括:阿部)

- ・1番テーブルは「常連の滝」と名付けた。常連が多いテーブルなので。(二科さん)
 - ・「このカフェが自分にとっての励みとなっている。だから毎回来ている」という感想。
 - ・2回目の参加の人から「自分に親の介護経験があったから、子どもは遠くにやった。離れていけば親の介護をしなくていいから」という意見があった。一方で「子どもが遠くに住んでいるから何かあった時に面倒を見てもらえない」という不安を感じている人もいた。
 - ・先生の講話で「介護する人は一人よりも二人、三人...の方が心強い」という話であったが、実際の介護者からすると「どこにそんな人がいるのかしら?」という率直な声も聞かれていた。
 - ・定年退職後の夫との2人での生活に耐えられないという妻が参加。円形脱毛症になるほどストレスが高くなっている。妻はこのカフェが唯一のリフレッシュの場となっているが、1日中テレビと友だちの夫にも外に出て欲しいと願っているが、誘っても出てこないのが悩み。
 - ・先ほどの近隣の有料老人ホームから参加した男性、2番テーブルで同じく近隣の男性と仲良く会話していた。市外から転入してきており知人もいない。家にこもらないように外へでるきっかけを探している。気に掛けて話をしていたが、最後の歌で大きな声で歌っておられ、「ストレス発散できた!」と喜んでいた。
 - ・テーブル担当の振り返りで「男性の誘い方や男性が参加しやすい内容はないか?」と意見を募ったが、「酒があればね...。そうでなければなかなか来ないよ。男はプライドが高いからね」と津田会長より出たのみ。なかなか難しいか...。
- 全国にはナイトカフェ的なものを行っているところもある。本場オランダでも夜、夕食後19時30分から始めるのがスタンダードであり、仕事終わりの人も参加できるようになっており、お酒も有料で提供している。現時点では近隣には夜やっているカフェはないようなので、参加者の新しい層を見込んで来年度あたりに検討することもありか?(北川)
- ・「絶対にやるべき!まだ何処でもやっていないんでしょ。やるべきよ」(渡辺さん)
 - ・「だったら夏がいいね。外でやってもいい。お酒も飲めるなら男性も来るよ」(二科さん)
 - ・「夜に外では足元も危ないから、少し早めの時間の方がいいかも。夏なら19時まででは明るいだろうから。雨が降ったらここでやればいいしね。音楽はジャズがいいね」(熊谷会長)
 - ・「お料理は手を込まなくてもいい。仕出しなどでもありかな。以前は杜でも出張居酒屋やっていたものね。そんな感じでいいんじゃない?」(今野さん)
 - ・「近隣の高齢者施設ではセブンイレブンが出張販売に来ている。そのような方法もあるかも」

(阿部)

具体的にナイトカフェの実現が可能かどうか、検討を進めていくことになった。

10. その他

今回はクリスマスの雰囲気ということで、渡辺さんが松ぼっくりのテーブルツリーを11個作ってきて下さいました。各テーブルに1個ずつ飾り、最後にはお客さまにプレゼントすることができました。ありがとうございました。

平成29年度・上半期スケジュールについて 検討の結果下記に決定した

- ・平成29年4月18日(火)
- 5月18日(木)
- 6月20日(火)
- 7月20日(木) 季節的にナイトカフェ開催はここしかない!と。
- 8月22日(火)
- 9月21日(木)

今後の講話&演奏について

- ・落語や本の朗読、吉成小学校の生徒さんによる「おみょうにち」など
- ・話をするだけでなく、参加型のものも入れたらいい。例えば先日展示していたユニバーサルウェアを実際に参加者に来てもらってファッションショーをやってみるとか。
(渡辺さん)
- ・演奏は近くにチェリストの女性がいる。紹介できるよ。(二科さん)
- ・2月の社協の催しで「おだずもっこ」に上演してもらうことになった。そこで良ければカフェに声を掛けてもいいかも。(熊谷さん)
- 見学させてほしい。良ければ声を掛けさせてもらいたい。(北川)
- 「2月25日(土)10時から吉成市民センターにて。大歓迎です!」(熊谷会長)

国見ヶ丘地域包括支援センターの新住所について

- ・次回のプログラムの住所を変更する。
- ・カフェの際に阿部が「包括はあそこになりました」と包括の場所を指さしてお客さんに説明したが、帰り際に「包括は元のアそこ戻ったのね」と旧ボランティアセンターの場所を示していた方が2名いた。
- ・次回に改めて説明をすることに。

次回の評価会議日時

- ・平成29年1月23日(月) 14:00 ~ せんだんの杜にて

【配布資料】

- 第16回 アンケート集計結果
- 次回1月のチラシ(カラー版)
- 山本直子さんの栗原・認知症カフェのお知らせ
- 第15回(11月17日)ホームページ
- 平成29年カレンダー(平成29年度の予定決めのため使用)